

2018年3月発行

医療法人^{ばん すい}伴帥会 広報誌

ガイアの 季節



医療法人 伴帥会
愛野記念病院

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲3838-1
TEL (0957) 36-0015 FAX (0957) 36-1027
ホームページ <http://www.ainomhp.jp/>



3月5日にオープンした健診部門「健診プラザ」の待合室風景

設備・機能性が充実

愛野記念病院 健診部門「健診プラザ」で 健康をチェックしませんか!!

- 診療科紹介【糖尿病内科】……………2
- 進化する医療現場／診療情報管理士 ……3
- 医療安全研修開催 ……………3
- 現場を直撃取材／電子カルテ運用管理部 ……4
- TOPICS／健診プラザ・岐伯鍼灸院 ……5
- 地域情報／市民フォーラム開催 ……6～7
- 伴帥会グループ紹介 ……………8

「愛野記念病院糖尿病内科」

日本糖尿病学会糖尿病専門医 後藤 嘉樹

我が国において糖尿病患者数は未だに増加しています。糖尿病を専門にした糖尿病専門医が必要となっています。

本院では、糖尿病内科の標榜のもと糖尿病診療に従事しています。

糖尿病コントロール不良だと重症化した網膜症・腎症・神経障害などの重大な合併症を生じることが周知の事実です。

また、糖尿病治療の目標は健康な人と変わらない日常生活の質(QOL)の維持、健康な人と変わらない寿命の確保です。

一方、糖尿病患者に特徴的にみられる、糖尿病細小血管合併症の発症進展の阻止は血糖コントロールが重要です。また糖尿病患者に対し血糖コントロール以外、血圧管理・脂質の正常化・肥満の解消などによる大血管障害(脳梗塞・心筋梗塞・足壊疽など)の発症進展抑制も大切です。

しかし糖尿病による網膜症や腎症・末梢神経障害などの合併症を完全に防ぐことは容易ではありません。

特に糖尿病は血管病と言われ動脈硬化の増悪による心血管障害及び脳血管障害・下肢血管障害など多彩で、重篤な病態に陥ることが知られています。

日本糖尿病学会(JDA)は2013年に熊本宣言として合併症予防のための血糖コントロールの目標としてHbA1cの7%以下として提唱しました。

近年、血糖コントロールの目標値が高齢者・認知症の患者において新たに提唱され治療に利用されています。

また最近では新たな薬剤としてインクレチン関連薬やSGLT2阻害薬が出現し糖尿病治療を大きく変えつつあります。一方では、厳格な血糖コントロールによる低血糖の有害性が重要視され、心血管イベントの増加が顕著になっています。糖尿病治療の管理においては患者中心の教育が最も重要と考えられています。

糖尿病教室・栄養指導・薬物療法に関する

手外科
整形外科
外科
形成外科
内科
呼吸器内科
循環器内科
消化器内科
リハビリテーション科
リウマチ・膠原病内科
麻酔科
耳鼻いんこう科
心療内科
放射線科
糖尿病内科
皮膚科
脳神経外科



進化する医療現場

診療情報管理士

あまり聞き慣れないと思いますが、診療の過程で作成される記録やデータを医学・診療に活用できるように情報化し、患者様の個人情報として適切に管理するのが「診療情報管理士」です。

診療情報は受付を行った時から患者様の情報が発生し、医師、看護師をはじめとする多くの専門職の記録が加わり完成されます。それらの職種が協同して患者様一人ひとりに合った医療を提供するには、情報の信頼性を確保することと情報を共有することが必要不可欠なため、内容が正確で適切なものかを確認します。

一方で情報の主体は患者様自身にあるため、医療者だけでなく、患者様が見て必要な情報や理解ができる記録が求められます。診療情報は守秘性の高い「個人情報」であるため厳重な保護、管理を行うのも「診療情報管理士」の仕事です。患者様から開示請求などの申し出があれば、手続きの上、対応もしています。

定期的な研修に加えて、昨年12月には講師の先生をお呼びし、個人情報に関する院内研修も行い、その危険性、重要性を改めて再確認したところです。

患者様には質の高い安全で安心な医療を受けていただくと共に全職員、個人情報保護に対しても高い意識を持って行っております。

情報の徹底した安全・管理に努めています!!

医療安全全体研修

「サイバー空間の現状」を開催しました



12月5日、全職員を対象とした医療安全全体研修を開催しました。

今回は、長崎県警察本部警務課サイバー対策室の中尾亜希子警部を講師に迎え「サイバー空間の現状」と題した講演を行っていただきました。

当院では電子カルテを採用しており、患者さまの個人情報を電子媒体で扱っていますが、情報管理やセキュリティは専門部署にお任せしているのが現状です。

講演では、コンピュータセキュリティやウィルス感染、情報漏えい被害の現状や対策について、また私たちに身近なスマートフォンの使用に関する注意点についても分かりやすく説明していただきました。

参加者からは「仕事上のパソコン使用でも情報漏えいに気をつけなければならないと思った」「普段SNSを利用しているのでとてもよい学びになった」「他人事だと思っていたサイバー犯罪について無知すぎたことに少し恐怖を感じた」などの感想がありました。

今回の研修が、患者さまの個人情報を守ることや、職員自身のプライバシーを守ることに役立つよう期待します。

長崎県警察本部警務課
サイバー対策室より
講演を行っていただきました。



理解向上の指導・運動療法の具体的教育・日常生活における自己管理の指導などが行われています。

糖尿病療養指導士・管理栄養士・看護師・理学療法士・薬剤師などによるチーム医療がますます重要となっています。

また地域における糖尿病に関しては生涯通じての治療継続が必要であり、かかりつけ医と専門医の間で十分な連携をとり、患者が受診を継続することが必要です。

受診の中断は、治療過程で最も予後を悪化させます。生活スタイルを考慮し充実した継続治療を行うことが大切です。





皆さまの健康チェック・維持のために、
さらに充実した医療施設が開設

平成30年3月5日より
愛野健康センターが

愛野記念病院 健診部門 (呼称:健診プラザ) として移転・営業を開始しました



各種健康診断、人間ドックを行っております。

お問い合わせ先: 愛野記念病院 健診プラザ

電話 0957-27-5757

一部増築工事を引き続き行っております。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

医療法人伴帥会グループ

岐伯鍼灸院



平成30年 4月下旬 開院予定

※はり・灸は、慢性的な痛み(頭痛、肩こり、腰痛、ひざ痛、
内科的な疾患など)に対して効果が期待できます。



セキュリティや さまざまな障害の 対策に日々 努力しています!!

電子カルテ運用管理部とは、聞きなれない部署名かとは思いますが、字の通り、電子カルテを安全に運用・管理させるための部署です。

電子カルテは、医師、歯科医師による診療録(カルテ)や看護記録、その他の医療従事者による診療記録を一括して電子的に保存・管理し、各職種間で診療情報を共有して業務の効率化を図り、医療の質と安全性、患者サービスの向上につなげようとする医療情報管理・運営システムの総称のことです。しかし、機器を使用している以上故障や停電などのリスクや紙カルテと違い一気に大量のデータ漏洩や喪失のリスクがありセキュリティ対策が必要というデメリットもあります。そのリスクを軽減させるのがこの電子カルテ運用管理部です。



写真: サーバ室(電子カルテ・パソコン)

当院の電子カルテ運用管理部の歴史は新しく、新病院開設の1年前、平成23年6月に「電子カルテ準備委員会」の発足からスタートしました。スタッフは、昼夜を問わず電子カルテ運用開始までの準備に明け暮れ、定期的にWG(ワーキンググループ)を開き、時間の無い中、職員全員が紙カルテから電子カルテへの移行に備えてトレーニングを重ね、リハールに挑みました。2回程行われたリハールの反省会では、「スタートに間に合わないかな」との要望もあり、ギリギリの状態でしたが、「延ばしたからといって問題を先延ばすだけで解決にはならない」との判断で、なんと平成24年8月お盆明けからのスタートに漕ぎつきました。それから、日々各部署からの問い合わせの対応に追われ、気づくとあっという間に6年目に突入していたように思われます。

電子カルテ端末としては、平成25年6月に端末20台を増設(180→200台)し、その後



わたし達の目標は
No stop! server.

必要に応じて増やしてきました。現在は214台を保有し、更に健診プラザ棟の増築に伴い、ますます増える予定になっております。

平成26年3月には、長崎地域医療連携ネットワーク「あじさいネット」へ参加し、島原半島第1号情報提供病院として、今後の地域医療構想に向けて準備始動しています。

電子カルテ導入から5年が経過し、更新の時期を迎えておりますので、運用管理部としては電子カルテを日々安心して使用できるように、職員が使用していない時間帯を見計らって、点検修理を心掛けています。また、電子カルテは勿論のこと、一般パソコンや周辺機器のメンテナンス、更にはサイバー攻撃等にも対応すべく、今求められている病院セキュリティ対策にも日々奔走しております。

今後も安全・安心・使いやすい電子カルテを目指し、いかなる障害に対してもサーバを止めない事を目標に日々邁進して参ります。



『小中学生の野球肘に対する予防と対処』開催報告

市民フォーラム



「小中学生の野球肘に対する予防と対処」と題して、指導者14名、保護者36名、子ども59名が参加されてフォーラムを開催しました。野球で起こりやすい障害の一つに野球肘があります。特に8〜11歳頃に発症する離断性骨軟骨炎はその発症する頻度は少ないものの、進行した状態で発見されると選手生命を奪うばかりではなく、将来的に日常生活にも支障が出る可能性があります。このように野球肘に対する周知・予防・現状の把握のため地域（諫早市・雲仙市・南島原市）への啓蒙活動の一貫として実施致しました。



当日活動内容

- ①保護者 ②指導者 ③子ども
各々に対しアンケート調査を実施。
（選手の練習環境やコンディショニングを調査し、投球障害発生に関わる因子を検討。アンケートによる傷害の実態調査を通して、指導者や保護者へ正しい知識の啓発をするため。）
- 野球肘等に対する講演
野球肘について
プロ野球選手のコンディショニングの実際
投球障害を予防するための投球動作指導
（プロ選手の動画を交え）
- 実技
正しい基礎動作（スクワットやランジ動作等）の習得
関節の動き等のセルフチェック方法
ストレッチ指導
- 体組成計測（In-bodyを使用して）
参加者には無料で現在の筋肉量やそのバランス、脂肪量や水分量や栄養バランスなどを計測。スタッフからのフィードバックを行ない日頃の練習や生活習慣などの参考に頂いた。

日時：平成29年12月23日（土曜日・祝日）9時～12時
場所：愛野記念病院 リハビリ室および7Fホール
対象：父兄、指導者
人数：100名



小中学生の野球肘等の肘疾患に対する講演および実地指導

講師
広島東洋カープ コンディショニング担当トレーナー
森下 拓実（小浜町雲仙出身）

外来診察について、ご案内します!!

- ①外来診察
医師：本田医師
診察日：火曜日PM
- ②リハビリテーション
医師の指示のもと、理学療法士による野球に特化したコンディショニング・リハビリテーションを提供。
 - 患部機能評価とリハビリテーション
 - その他関節機能評価や筋力評価の実施
 - ファンクショナルテスト（パフォーマンステスト）
 - 投球動作評価
 などを実施し、評価結果に基づいたストレッチやトレーニング指導を行い野球のパフォーマンスアップにつなげる。

怪我をしにくいフォーム等を教えてもらいよかったです。教えてもらったトレーニングをしっかり続けて大人になるまで故障しないで、野球を頑張りたいです。また来年も来てほしいです。
中学1年 硬式野球部

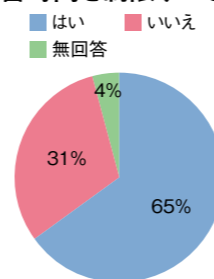
参加者の声

好きなスポーツを続けるため、怪我予防に対するストレッチを教えてください、森下トレーナーに実際にみてもらえてとても貴重な経験ができました。体のことについてとても勉強になりましたし、トレーニングについて自分でも勉強してみたいと思いました。
中学3年 女子ソフト部

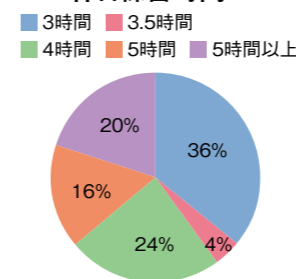


参加者を対象に行ったアンケート調査より、疼痛を有しながらプレーしている子ども達が約半数を数えることがわかりました。またほとんどのチームで週3日以上頻度で週末には長時間の練習を行っており、保護者の認識として65%の方が「練習時間を制限すべき」との回答がありました。こういった結果を今後、育成年代の障害予防に関する参考とし、当院リハビリテーション科での研鑽に結びつけ野球を通して地域の皆様へフィードバックしていきたいと考えています。

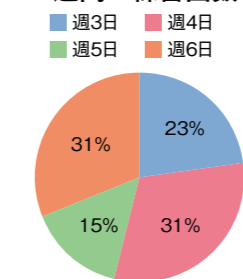
練習時間を制限すべきか



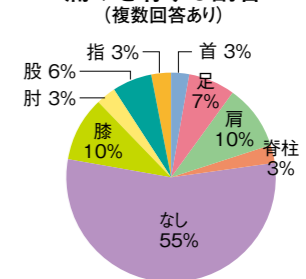
休日練習時間



一週間の練習回数



痛みを有する割合 (複数回答あり)



アンケート調査より

伴帥会グループは 地域の医療・福祉を トータルでサポート します!!

基本理念

- 一. 私たちは患者様、利用者様の立場にたち、納得していただける良質な医療・介護サービスを提供します。
- 一. 私たちは保健・医療・福祉を通じて地域の皆様の安心・信頼・満足のゆく健康で豊かな生活を支援します。

愛野記念病院



【受付時間】
月～金 午前 8:00～午前 11:30
午後 1:00～午後 5:00
土曜 午前 8:00～午前 11:30

【診療時間】
月～金 午前 9:00～午後 0:30
午後 2:00～午後 5:00
土曜 午前 9:00～午後 0:30

【休診】 日曜・祝日 第2土曜日

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲 3838-1
TEL. 0957-36-0015(代) FAX. 0957-36-1027

【診療科目】

整形外科、内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、外科、消化器外科、脳神経外科、形成外科、リハビリテーション科、アレルギー科、リウマチ科、皮膚科、耳鼻いんこう科、心療内科、麻酔科、放射線科

※救急の場合は24時間対応いたします。玄関は、7時30分に開けます。
※当院は、予約制となっております。予約時間までに病院にお越しください。

愛野記念病院 健診部門「健診プラザ」



- 人間ドック
- 脳ドック
- 乳がん検診
- 生活習慣予防健診
- 特定健診
- がん検診

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲 3838-1
TEL. 0957-27-5757(直通) FAX. 0957-36-0070

愛の訪問看護ステーション



- 難病・終末期・褥瘡リハビリテーション
- スタッフの各種研修への参加や看護学生の実習受け入れ

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲 3868-1
TEL. 0957-36-3370 FAX. 0957-36-3380

愛野記念病院ケアマネジメントセンター (居宅介護支援事業者)



- 要介護認定申請の代行業務
- 介護プランの作成
- 居宅サービスの調整や施設サービスの紹介
- 介護保険全般に関するご相談

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲 3868-1
TEL. 0957-36-3382(直通) FAX. 0957-36-3405

介護老人保健施設 ガイアの里

ガイアの里 通所リハビリテーション



- 介護老人保健施設(入所)
- ショートステイ(短期入所)
- 通所リハビリテーション

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町乙 2314-1
TEL. 0957-36-3550 FAX. 0957-36-3553

グループホーム ●椿高野 ●山椿



- 生活リハビリ
- 認知症の進行緩和

〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙 2314-5
TEL. 0957-36-3558 FAX. 0957-36-2618

